

2024年3月22日

各 位

東京都港区港南四丁目1番8号
会社名 アドソル日進株式会社
代表者名 代表取締役会長 兼 CEO 上田 富三
コード番号 3837 東証プライム市場
問合せ責任者 取締役管理本部長 寺村 知万
(TEL 03-5796-3131)

事業拡大に伴う「本社オフィス（プロジェクトルーム）増床」に関するお知らせ ～大規模開発からアジャイルまで幅広いプロジェクトに対応～

アドソル日進株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長 兼 CEO 上田富三、以下：アドソル日進）は、事業拡大に伴い東京本社オフィス（プロジェクトルーム）を増床いたしましたので、お知らせします。

記

1. オフィス増床の背景

アドソル日進は、国内5拠点（東京、名古屋、大阪、福岡、仙台）及びオフショア開発拠点（ベトナム3拠点：ハノイ、ダナン、ホーチミン）において、人々の生活に不可欠な「社会インフラ」に関わるICTシステムやオリジナルソリューションの開発・提供を中核に、ビジネスを展開しています。

2023年5月に策定した新・中期経営計画「New Canvas 2026」では、2030年以降の持続的な成長や企業価値向上への施策として、人材採用・育成の強化やアジア・アセアン地域での対応強化、名古屋地区でのビジネス拡大などを掲げ、戦略投資を進めています。

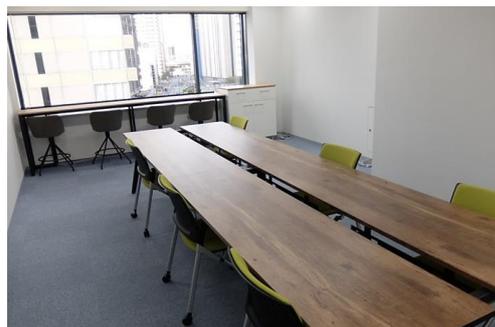
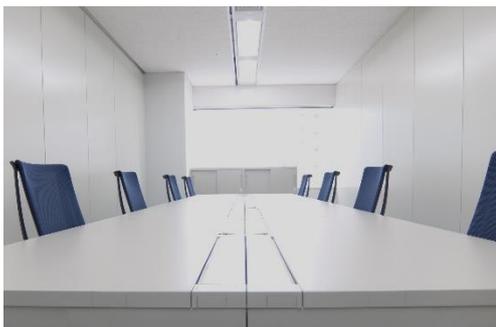
今後、日本企業のICT投資はDXの進展などを背景に拡大が見込まれています。エネルギー（電力・ガス）、航空、宇宙分野などの大手インフラ企業や製造業など、当社主要領域の顧客からは、DX・モダナイゼーション（次世代化）や業務効率化・新サービス創出をテーマとした、多くのICTシステム開発のご相談を頂いています。

顧客の期待に応えるためには、ICTシステム開発を推進する「プロジェクトルーム（オフィス）」が欠かせませんが、足元における当社のプロジェクトルームの稼働状況は高水準で推移しています。

これらの市場環境やビジネス状況を踏まえ、本年3月、東京本社オフィスを増床・プロジェクトルームを増設し、少人数のシステム開発から、100名体制の大規模システム開発までお応えする体制を整備し、運用を開始しました。

2. 新プロジェクトルームの特徴

- ① 大規模システム開発から、少人数のアジャイル開発まで、あらゆるシステム開発スタイルに対応
- ② お客様の厳格なセキュリティ基準をクリアするオフィス・インフラを確保
- ③ ベトナムを中心としたオフショア開発の活用に対応



3. オープン日

2024年3月22日

以上

報道関係者 お問い合わせ先：

アドソル日進株式会社 経営企画室 広報・IR 担当

TEL（代表）：03-5796-3131

e-mail：ir@adniss.jp